

令和 2年 1月 1日

第五管区海上保安本部長 殿
(姫路海上保安部長経由)

届出者住所 兵庫県姫路市飾磨区須加 294-1
名 称 海保建設(株)姫路支店
氏 名 取締役支店長 海保太郎 印

海上工事・作業（工作物設置）届

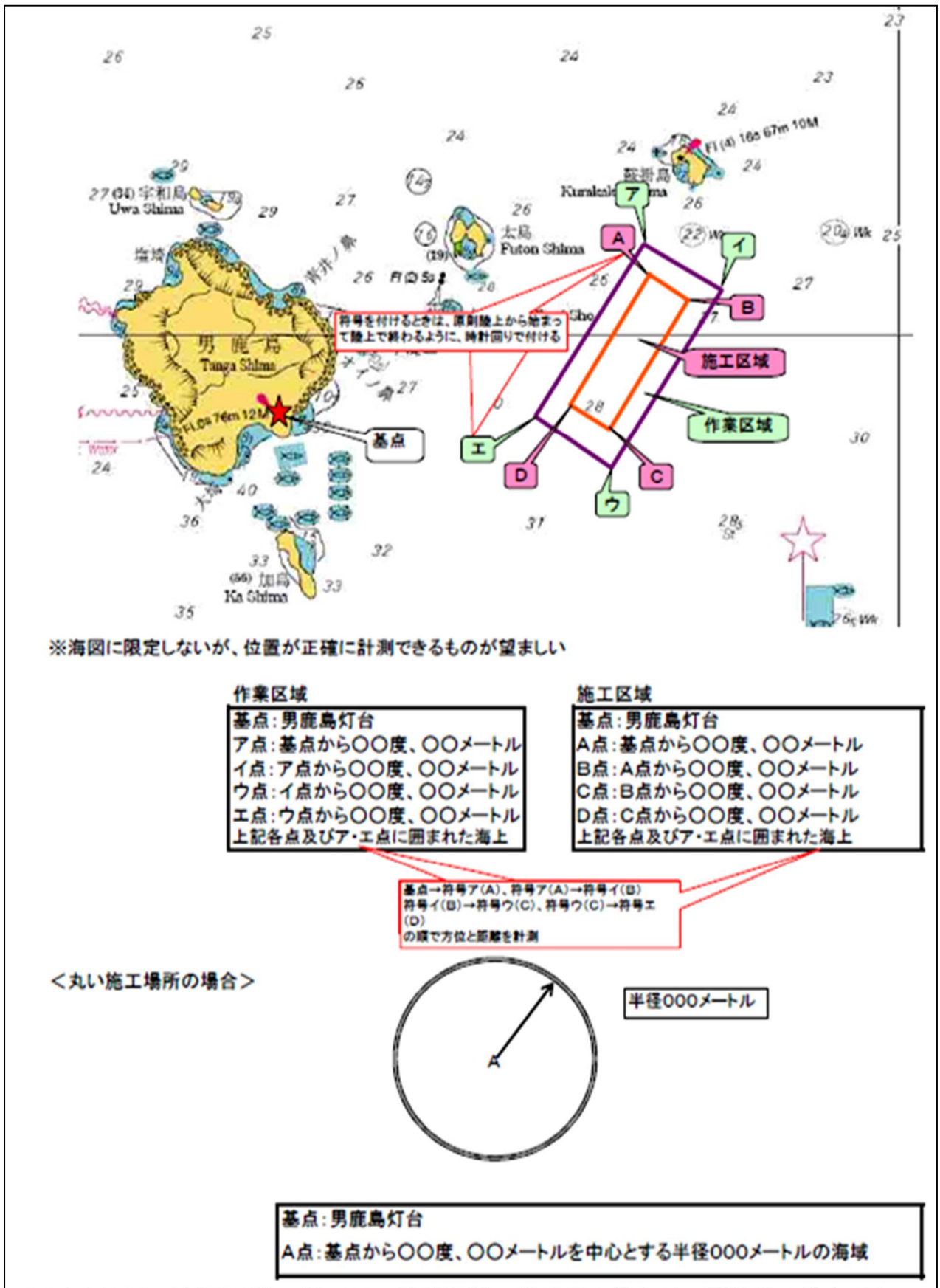
次のとおり工事・作業（又は工作物設置）を行いたいので、海上交通安全法第 37 条第 1 項に基づき届出ます。

- 1 法人にあっては名称、住所及び代表者の氏名
兵庫県姫路市飾磨区須加 294-1
海保建設(株)姫路支店 取締役支店長 海保 太郎
- 2 当該行為の種類
姫路市敷設の海底水道管の交換工事
- 3 当該行為の目的
経年劣化により腐食が著しい、姫路市飾磨区須加地先から姫路市家島町家島地先に敷設されている水道管（直径 60 センチメートル、総延長 1.2 キロメートル）の交換工事を行なうものです。
- 4 当該行為に係る場所
姫路港飾磨区第 2 区、船場川河口から姫路市家島町家島の上水道ポンプ場に至る海上（P-〇 参照）
- 5 当該行為の方法
起重機船を配置し、潜水士で既設水道管の位置を確認のうえ玉ブイで明示
潜水士で既設水道管に玉掛けを行い起重機船で撤去、新設水道管を敷設する
- 6 当該行為により生ずるおそれがある船舶交通の危険を防止するために講ずる措置の概要
P-〇 参照
- 7 当該行為の着手及び完了の予定期日
令和 2 年 1 月 1 日～令和 2 年 3 月 10 日 日出～日没
(予備日 令和 2 年 3 月 10 日～31 日)
- 8 工事作業を実施する者にあつては、
 - (1) 現場責任者の住所・氏名
兵庫県姫路市飾磨区須加 294-1
海保建設(株)姫路支店 海保次郎
 - (2) 当該行為をするために使用する船舶の概要
P-〇 参照
- 9 工作物の設置をしようとする者にあつては、当該行為に係る工作物の概要（位置図並びに当該行為に係る工作物の平面図、断面図及び構造図を添付してください。）
撤去途中の水道管の端部に、玉ブイ（標識灯（黄色、4 秒 1 せん光、光達距離 4 キロメートル）を取り付け済み）を設置

- 10 係留施設の設置をしようとする者にあつては、当該係留施設の使用の計画
(当該係留施設の使用の計画の作成の基礎を記載した書類を添付してください。)
係留施設を設置しようとする者にあつては、当該係留施設の使用計画(係留させる
船舶、取扱い貨物、使用回数など)

P-○ 参照

4 当該区域に係る場所



※1 どのような行為を行なうのか、概要図（平面図・断面図）・使用船舶

などととも具体的に工種の順を追って記載

ただし、海上部に影響しない工事作業記載は要しない。

※2 発注者に提出する「施工計画書」を添付しない

本申請では、各工種でどのようなことをするのか、どれくらいの作業区域を要するのか、など、実施される行為が船舶交通に与える影響を明確にし、事故防止措置の検討に反映させる必要がある。

6 当該行為により生ずるおそれがある船舶交通の危険を防止するために講ずる措置の概要

※1 上記5をもとに、必要な対策を検討し記載する。

※2 以下については必須記載事項

(1) 現場責任者

本工事の現場責任者を（正）〇〇〇〇・（副）△△△△と定め、安全対策・施工管理について全般にわたって指揮監督し、施工中の事故防止に努めます。

(2) 工事作業中止基準

次の気象条件となった場合は、工事作業を中止します。

<一般工事作業>

風速：〇〇メートル以上

波高：〇メートル以上

視程：〇〇〇〇メートル以下

<潜水作業>

風速：〇〇メートル以上

波高：〇メートル以上

視程：〇〇〇〇メートル以上

その他、以下の状況においても、工事作業を中止します。

- ・海上強風警報が発表された場合
- ・津波注意報が発表された場合
- ・現場責任者の判断で、工事作業の続行が危険と判断するとき。

(3) その他、第五管区海上保安本部長の指示があったときは、その内容に従います。

(4) 航行船舶に支障が生じるおそれがある場合は、工事作業を一時中断し安全な場所へ退避します。

(5) 本工事作業の実施にあたっては、〇〇など付近海域利用者へ説明を行い、了解済みです。

(6) 本工事作業に従事するものには、救命胴衣など必要な保護具を着用させます。

(7) 工事作業内容に変更が生じる場合は、事前に第五管区海上保安本部長（姫路海上保安部長経由）へ海上工事作業（工作物設置）変更届を提出します。

(8) 工事作業が完了した際には、完了届を提出します。

※添付物として、使用船舶一覧表、専従警戒要員一覧表、緊急時の連絡系統図、契約書（写）

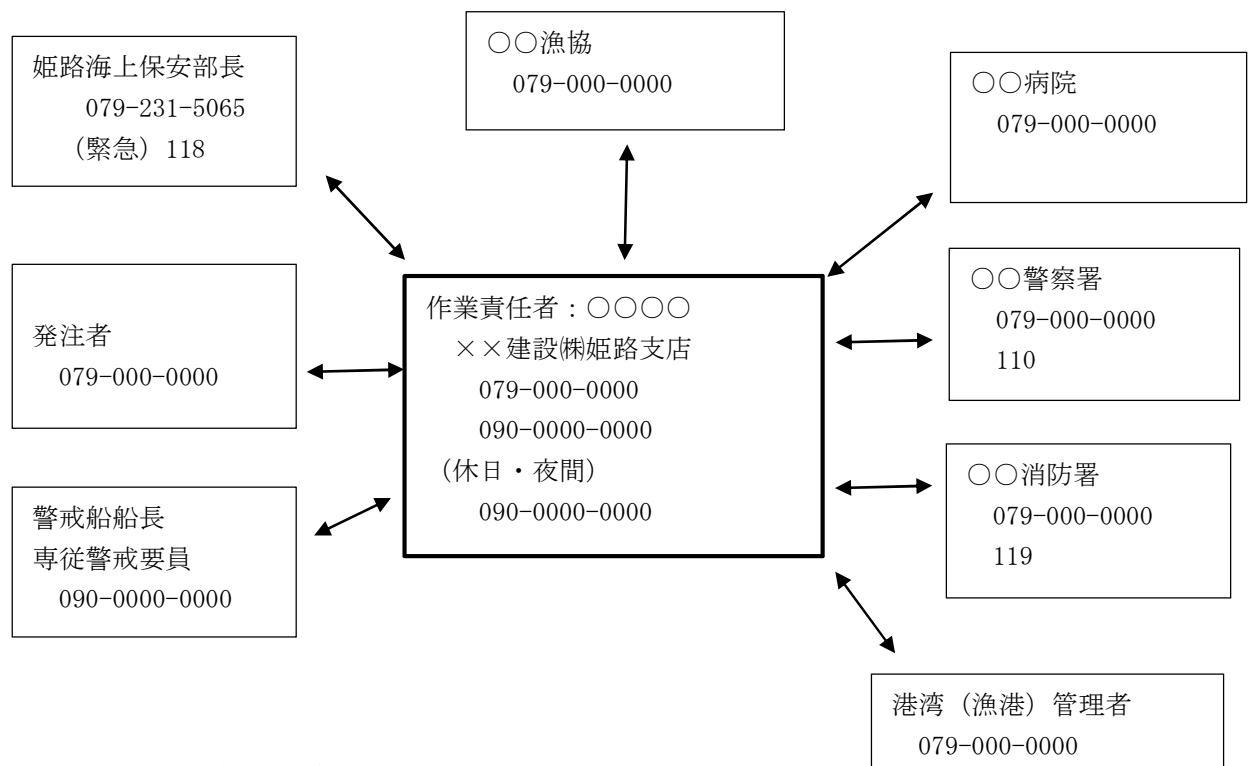
<使用船舶一覧表>

用途	船名	トン数	船舶の大きさ	船長氏名	船舶番号	免許の有効期限	備考
警戒船	〇〇丸	5トン	長さ・幅・喫水	海保太郎	250-1234	R2.〇.〇	
測量船	××丸	3トン	長さ・幅・喫水	海保次郎	250-4321	R4.〇.〇	

<専従警戒要員一覧表>

受講種別	氏名	生年月日	受講年月日	受講番号	
業務	海保三郎	S37.7.6	H23.1.10	神戸第1号	
管理業務	海保四郎	S47.7.6	H23.1.10	大阪第2号	

<緊急時の連絡系統図>



※その他、必要箇所を追加